

平成18年度「彦機会」の計画(案)

< 基本的な方針 >

県立短大工業部機械工学部卒の会社OBや現役の会員が、お互いの情報交換・親睦等を通じてより一層の交流を深め、この「彦機会」の盛り上げを図っていくこと。

< 平成18年度の行動計画(案) >

1) 「彦機会」会則の制定

< 制定の目的 >

郵便貯金の名義を個人名義から「彦機会」名義にするため。

目的、役員、役員改選・任期、会の所在地、慶弔時の目安金額などを含めた諸事項について明確化するため。

2) 年2回(目安:春、秋頃)「彦機会」の行事として、社会見学(工場見学・講演会等)兼交流会を中心に計画立案をし実施する。

< 平成18年度の行事計画(案) >

実施有無	時 期	内 容
		松下技術館・歴史館(門真市)の見学兼交流会
		松下乾電池工場(守口市)見学兼交流会
		オムロン綾部工場(綾部市)の見学兼交流会
		ライオン大阪工場(堺市)の見学兼交流会
		ヤンマーゼーゼル長浜工場の見学兼交流会
		滋賀県立大学の見学兼交流会

上記、行事計画は近畿支部主催(三科合同)で検討し実施する。(2/11 幹事会で方向付け)

3) 彦機会 HP の更なる充実化でアクセスアップ(02/8/20～06/2/10:1724回平均1.3回/日)

現 HP の活動状況などの整理 他

HP 委員担当による取材掲載

県短の歴史まとめの掲載

各証明書発行の手続き方法の掲載

先生・先輩や会員の「随筆」などの掲載

会員が経営(社長)している会社紹介の掲載(HPがある場合、リンク設定する)

例えば:秋田製作所、長濱製作所、田口鉄工所 など

滋賀大同窓会(湖風会)との相互リンク

4) 学年幹事の見直しによる明確化

現時点での学年幹事の再確認(継続又は、交代)を行う。

団塊世代(55～63才ぐらい)の役員(学年幹事、幹事)へ選出

学年幹事のない卒年については、出来るだけ連絡等を行い明確化を行う。

5) 「彦機会」の同好会活動について

第3回総会で「同好会」の参加応募した会員から各同好会のリーダー(世話役)を決定する。

そのリーダーが、年1～2回の計画立案をし実施する。

以上